

■本紙アンケート調査 内装連襖広報委員会と各組合のPR活動

「ポスター」「のぼり」「イベント参加」「ホームページ」「リフォーム承りますシール」

内装材の需要期を迎え、関連企業は取引先に向けたセミナーや、新作発表会、展示会への出展等様々な取り組みを実施している。日本内装材連合会（内装連）の襖広報委員会と各組合も襖紙及び内装材のPRに努めている。また、東日本大震災の被災地に義援金を送る活動も行っている。その取り組みを紹介する。

「のぼりキャンペーン」
「10月10日はふすまの日」
内装連襖広報委員会

内装連襖広報委員会は6年数カ月の設立以来、一貫して「のぼりキャンペーン」を実施。今年度は従来ののぼりと東日本大震災への復興支援として1枚当たり500円を義援金として日本赤十字を通じ被災地に寄付する取り組みを行っている。

なお、「10月10日はふすまの日」の普及も行う。

東京内装材料協同組合の
PRポスター活用状況

東京内装材料協同組合は今年もPRポスターを作成した。ポスターは同組合と東京表具経師内装文化協会の他、申込みのあった内装連他組合及び内装連の個別企業からも購入された同ポスターを購入した組合は次のとおり。

- ・北海道内装材料組合は組合で得意先への配布、北海道表具内装業協同組合へ配布。
 - ・東北内装材組合
 - ・関東信越内装材料組合
 - ・神静内装材料組合は会員に各10枚を組合負担にて配布。別に、例年通り必要数を有料にて販売配布。初の試みとして、賛助会員にも組合負担にて配布。クロスメーカーは壁用の10枚、襖関連会社には襖用10枚。
 - ・京都内装工芸協同組合
 - ・大阪内装材料協同組合は例年通り、希望組合員からの必要枚数を取りまとめ、一括発注の上、申込組合員に配布。
 - ・九州内装材組合
- 個別でポスターを購入したのは
- ・北陸内装材組合1社
 - ・中部内装材組合5社

大震災見舞金を送付
北海道内装材料組合

3月15日に見舞金送付。

内装材料案内HP特集
更新で消費者にアピール
東京内装材料協同組合

同組合が運営するＨＰ（<http://www.naisouzairyou-annai.jp/>）の特集記事を３か月に１度更新、「インテリアでクールビズ」「花を飾るようにインテリアで色柄を楽しもう」といった消費者がインテリアを親しめる話題を提供している。

また、加飾和紙の表情シリーズ、改装＝内装工事やインテリアの模様替えに失敗しないために（計画のつくり方）等の情報も発信している。

さらに東京内装材料協同組合のＨＰをリニューアル、防火施工管理ラベルの申込み方法等を掲載している。

中部組合作成ののぼりを秋の例会にて再ＰＲ
神静内装材料組合

神静内装材料組合は中部組合作成ののぼりを秋の例会（１０月２２日横浜）にて再ＰＲ。

「ふすま紙を使った折紙教室」を「瀬戸ものまつり」に出展
中部内装材組合

ラジオＣＭ、「ふすま・障子張替えで５０００円キャッシュバック」、９月１０日、１１日の瀬戸ものまつりに「ふすま紙を使った折り紙教室」を出展した。

また、同組合が独自に行っている震災被災地応援のぼりの寄付金について、８月末までに一旦仮締めして集計した結果、３０万円を中日新聞社経由で日本赤十字社に寄付した。引き続き、のぼり申込みは受け付けている。

大震災見舞金を寄付
京都内装工芸協同組合

組合として義援金を寄付。

独自の「襖紙」「壁紙」ポスターを配布、「リフォーム承ります」シールも
大阪内装材料協同組合

第二部会（壁紙・カーテン・カーペット関係）・第三部会（襖紙・壁紙卸関係）所属の該当組合員に、大阪内装材料協同組合作成の「襖紙」「壁紙」ポスター（昨年作成したポケットティッシュのデザイン）を配布。

防火壁装施工管理者講習会時受講者に「リフォーム承ります」シール（Ａ４版）を配布。営業車・店舗等目立つ場所に貼付してもらう。

組合企業の判断で支援を
九州内装材組合

組合としてではなく、組合員企業の判断で義援金等の支援を行った。

注意）本書を無断で転載することを禁じます。